２０２６年１１月９日

各　　位

株式会社 大垣共立銀行

美濃加茂市およびバイウィルとの「環境価値の活用による ゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定」の締結

大垣共立銀行（頭取　林 敬治）は本日、**美濃加茂市（市長　藤井 浩人）および株式会社バイウィル（代表取締役社長　下村 雄一郎）と「環境価値の活用によるゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定」を下記の通り締結**しました。

本協定は、ＯＫＢ大垣共立銀行と美濃加茂市およびバイウィルが、Ｊ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO_2削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、２０５０年のゼロカーボンシティおよびサーキュラーエコノミー（循環経済）の実現に寄与することを目的とするものです。

美濃加茂市は、２０２２年２月に「ゼロカーボンシティみのかも宣言」を行い、市民、事業者、行政が一丸となって再生可能エネルギーの地産地消や省エネルギー活動など、カーボンニュートラルの実現に向けて取り組みを進めています。

ＯＫＢ大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、美濃加茂市内の環境貢献努力によって創出されるＪ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、美濃加茂市のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

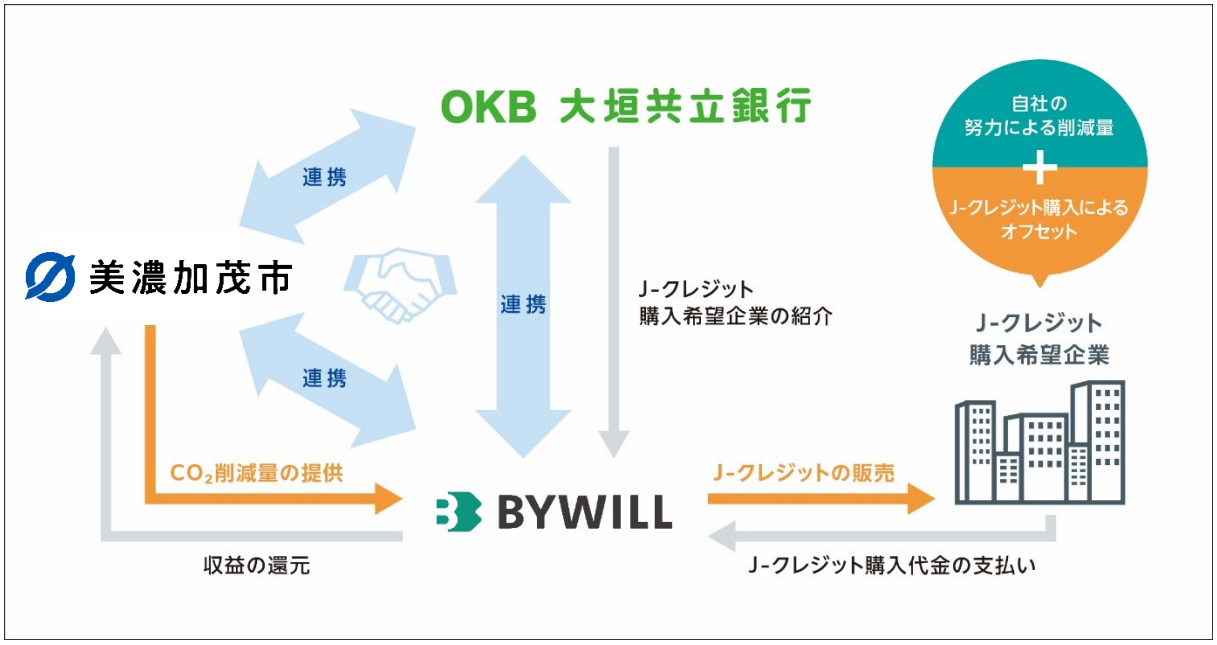
■連携協定の概要

名　　称	環境価値の活用によるゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定
締 結 日	２０２６年１１月９日（月）
締 結 者	ＯＫＢ大垣共立銀行、美濃加茂市、株式会社バイウィル
目　　的	Ｊ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO_2削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、２０５０年のゼロカーボンシティおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連携内容	１）　環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供に関すること ２）　環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出に関すること ３）　環境価値を活用した地域の活性化に関すること ４）　その他本協定の目的を達成するために、当事者が必要と認める事項に関すること

以　上

別　紙

【連携協定内容のイメージ】



以　上